



手は口ほどにーその2

前号では、「目は口ほどにものを言う」という時の「目」と同じように、こどもの手の動きに宿る「気持ち」の見守りにふれました。言語活動には、かかわり合う相手の存在、心に描くモノや出来事の意味、それらの前提となる、見る・聴くことへの集中力や感情、発音機能、などの機能的な結びつきが必要ですが、心に意味を蓄えていく途上にある幼少期は、手のはたらきは大きな位置を占めます。手先の過敏さによる制約はもちろん、もし、マヒなどで手のうごきにハンディを抱える場合でも、目や耳と協応して手と同等の操作感や操作力を体現できるサポートは重要です。

そういう意味で、本来、言語と手のはたらきは、いわば隣り同士の関係にあって、互いのうごきをとirmつ気持ちの育ちが大切であるように思います。ちなみに、お話をしながらあれこれ手を動かすのは、ことばと手が、互いに、思いを表現する際の「合い方」であるようにみえますが、ペンフィールドという医師による脳地図では、手と口を担当する場所が隣接していることにも関係があるのかもしれないね。

発語のない自閉症スペクトラムのお子さんの何人かが、字やシンボルを覚え始めた時期に、宙を何か指で描くように動かすのを見たことがあります。あれはいわば「独り言」とでもいうのか、何かを自分で確認しているしぐさのような気がします。(その後、お母様からいくつかのことばを駆使しているという情報をいただいたことがあります)

そういえば、前号の粘土ペッタンで紹介したHちゃんは、「最近、両手でのあそびが多くなったよね」と感心するスタッフの前で手にしたバッグにボールを拾って入れて、笑顔でバッグフラフラ..まだことばではきけないけど、心に描くお話はなんだろうね。(▽) ♪



12月の活動の様子& 707活動



一緒に遊ぶの 楽しいな~♪



12月のお誕生日



T.Kくん 5さい



S.Sくん 4さい



みんなで クリスマスの 飾り付けしたよ♪



お友達と協力をして くまちゃんを病院に 運んであげよう!!



活動:もぐらたたき

紙コップのハンマーでモグラたたきをしました!連続で叩くと、モグラが落ちそうになるので力加減や手首の使い方を工夫して遊びました☆

活動:クリスマス会

人間黒ひげ危機一髪!!をみんなでして「何がでてくるかな?」とドキドキの子ども達! 中からサンタさんが出てきてビックリ!!プレゼントをもらってみんなニコニコでした☆☆



活動:引っ張りゲーム

輪っかを投げて引っ張るとるゲーム遊び☆狙いを定めて、輪をなげ両手を上手に使うことができていましたよ♪



ちぎり絵



松ぼっくりの  
クリスマスツリー



雪だるまの  
スタンドグラス



吹いて遊ぶ  
玩具づくり



クリスマス  
飾りづくり



活動:サーキットあそび

トナカイさんに乗って(職員におんぶされ)一周し橋渡りや石渡りをしてクリスマスツリーに飾り付け☆おんぶは、相手にしがみつく力が必要で体幹が鍛えられます☆遊びを通して身体の使い方を覚えていきましょう♪



おくちあそび:ジュースづくり

自分でお玉ですくい、コップのみやストローで美味しく飲みました。道具の使い方、慎重に身体を動かす、吸う練習等もかねて行っています☆



他事業所様への  
年賀状も子ども達が描いてくれました♪  
1枚ずつうさぎの顔が違って可愛い♡

☆12月の活動の様子☆

子ども達に自分宛てに年賀状を作ってもらいました♪今年、うさぎ年なのでうさぎの顔(目・はな・口)をペンで描くorシールを貼り千切でほっぺを手で塗ってもらいました☆☆製作時も、子ども一人一人に合わせて取り組めるように工夫しています。顔のパーツを下書きしそこをなぞって描く、丸の枠を書いておきそこにシールを貼ることを伝えるなど様々です。製作が苦手な場合どのように作ればいいのかわからない、道具の使い方がわからないし難しいと思うことが多いです。具体的に提示していき、こどもにわかりやすく伝えたり、手を添えて一緒に作ることで仕方を知れるようにしていきます。また、完成したことで達成感を感じ自信へと繋げていきましょう。こうした経験を繰り返すことで、手先や道具の使い方を知ること、目と手の協応机上活動(椅子に座って活動参加)が出来るようになっていけるように支援していきます。が出来るようになっていけるように支援していきます。

☆2月の活動予定☆

- ・製作あそび……季節にあったものを作ってみよう。手先を上手に使ってみよう。道具の使い方を知る。  
(おにづくり・バレンタイン製作(紙粘土)・バレンタインくまちゃん・うさぎのワンピース)
- ・ゲーム遊び……ルールを守りましょう。お友だちと協力して遊ぶ楽しさを経験しましょう。  
(ごおとび・オセロあそび・サーキットなど)
- ・避難訓練……実際に災害が発生した際に、安全に避難できるようにしましょう。災害時の避難方法に慣れておきましょう。



◆お知らせ◆

3月に入ると幼稚園に通っているお子様が春休みに入ります。長期休みは、利用人数が多くなっています。普段、日中利用をして頂いているお子様を優先させてもらい幼稚園と併用のお子様には調整させて頂くことがあると思いますがご了承の程よろしくお願い致します。